

数学補習授業

本学の昼間課程の「微分積分学第一」「同第二」を履修するためには、高等学校の数学 I, II, III の内容をよく理解し、微分積分の基本的な計算技術に習熟していることが望まれます。とくに数学 III の微分積分の計算によく慣れていることが大切です。その程度の微積分の計算に自信のない方は、「微分積分学第一」「同第二」「数学演習第一」「同第二」の履修に少なからず困難を覚えるでしょう。

そのような方のために、問題演習を中心とした補習授業を行います。高校で習った微積分の計算に自信のない方は是非、数学補習に出席して学力を磨いてください。微積分や線形代数に関連した基礎事項等、いろいろな質問を受け付けます。家庭教師がいると思って何でも質問して、自分自身が納得できるよう講師の先生を大いに利用してください。

なお、補習授業は希望者に行うものであり、強制的なものではありません。成績もつけず単位も与えません。学力不足を感じる方が学力向上のために自主的に学ぶためのものです。ただ、4月に実施する数学基礎学力判定試験の結果が悪かった方には、受講をお勧めしますし、なかでも特に、半年後や一年後に、微積または線形代数または数学演習等で再履修になってしまった方は、補習授業を活用した方が良いでしょう。繰り返しになりますが、是非、家庭教師がいると思って何でも質問して、自分自身が納得できるよう講師の先生を大いに利用してください。

先端工学基礎課程（夜間主）の学生も、時間が許せば補習授業に出席して構いません。「基礎微分積分学第一」「同第二」「基礎解析学」の履修の参考になるでしょう。

数学教室

記

日時 通年開講。月曜日5時限。
学期の途中からであっても随時参加可能です。Webclass に資料を置く。

教室 時間割表で確認してください。

講師 加治佐 博幸
(担当講師への学内の連絡教員 大野 真裕)
(大野の居室は東1-411ですが、補習授業の行なわれる教室ではありません。)

授業内容

1. 前期は数学 III の内容を中心とした微積分の計算練習を主に行ないます。多項式関数、分数関数、無理関数、三角関数、指数関数、対数関数の微分法や合成関数や逆関数の微分法の復習からはじめて、2つの関数の合成関数を微分する練習、3つの関数の合成関数を微分する練習と順次練習していきます。また微分の逆演算である不定積分の計算も、多項式、分数関数から始めて、無理関数、三角関数、指数関数、対数関数の不定積分の計算を練習します。その他、再履修生の方からの微積・線形に関する質問があれば、受け付けて、そのつど基礎から解説し練習問題を紹介したりします。
2. 補習後期は微積分の他に線形代数の質問も受け付けます。自分一人では演習問題が解けない方、十分に理解できない方も是非出席してください。

以上